



検索

三恵会

<http://www.sankeikai.com>

社 行

社会福祉法人

三 恵 会

愛媛県新居浜市西の土居町二丁目8番12号 TEL (0897) 31-1775

三恵会理念

天の恵 地の恵
 人の恵に支えられ
 人の為に尽くして
 感謝しよう

- 一、誠実な福祉
- 一、確実な知識と技術
- 一、堅実な経営



社会福祉法人三恵会45周年を迎えて

理事長 太田 恵理子

昭和48年に法人が設立され、今年で45周年を迎えます。

創業者松尾富久子理事長がこの地に福祉の種を蒔いてから、新居浜市、東温市にて計10施設の運営、福祉人材の育成を担う法人として歩んで参りました。多くの職員、地域の皆様からの温かいご支援が、三恵会の幹や枝葉を培って下さったものと感謝致します。

次期5年間は、財務強化(土壌改良)と新たな種蒔きを目指し、愛される法人であり続けられるよう、職員一同福祉の花を育てて参ります。



やすらぎの郷20周年を迎えて

施設長 筒井 孝昭

やすらぎの郷はこの11月で満20年の節目を迎えます。前身の「角野荘」から数えると今年度は45年目に当たります。

創業者松尾富久子理事長のもと大勢の先輩方が脈々と築いてこられた「三恵会」ブランドをしっかりと引き継ぎ、ご利用者様が安心・安全で満足いただける福祉施設、そして、地元の皆さまに愛される総合福祉施設として、次の世代にバトンを繋いでいきたいと思っております。

これまでのご厚誼に深謝申し上げますとともに、今後のご指導・ご鞭撻を宜しくお願いいたします。

やすらぎの郷 ホームページ <http://www.sankeikai.or.jp/>

リハビリステーション三恵荘で体験実習を実施。

平成30年9月20日（木）10:15～12:10

新居浜市菟生の介護老人保健施設リハビリステーション三恵荘において、体験実習を実施しました。新居浜南高等学校総合学科1年生、介護部門9名、リハビリ部門6名の生徒さんが参加してくださいました。



まずは、元気のいいあいさつです！！ だいぶ、緊張しています(-_-;)
介護部門とリハビリ部門に分かれて体験実習を行いました！！

『介護部門』



利用者とのコミュニケーション
若い生徒さんのパワーに利用者さん大喜び(´∀`)



中間浴リフト体験
お風呂に入る側の立場になってみます。
意外と怖いものです。

『リハビリ部門』



専門知識を学びました！！



マンツーマンでリハビリの役割や仕事を学びました。



最後にお礼のあいさつ。ありがとうございました～～～。



みなさん勉強熱心でした。将来が楽しみです！！

★ さんけいかいNEWS ★

地域での活動 在宅介護支援センター 在宅介護支援センターきぼうの苑 TEL33-4488
在宅介護支援センター三 恵 TEL40-3370

三恵会は、地域の皆様が、安全で安心な生活ができるように様々な支援を行っています。中でも在宅介護支援センターは地域に出向き、体調管理のためのPPK体操や老後の相談を行えるサロン等の活動を行っていますので一部紹介いたします。

サロンとは

地域の集いに出向き、楽しみ作りのお手伝いです。今回は発表会で披露したコーラスの様子です…。歌声がそろそろ楽しさを再現し余韻を楽しみながらラフターヨガで大笑い…楽しさ凝縮できました！



サロン (ラフターヨガ)

なかよしクラブとは

やすらぎの郷なかよしクラブは、フォークダンスで楽しませてくれる「レ・シルフィード」とさんと笑いで元気をつくりだす「三恵会ラフタークラブ」さんのボランティアコラボでご利用者の笑顔がはじける楽しい集いです。軽快なダンス曲に心が躍り、手足のリズムとりが魅力的です。



なかよしクラブ (フォークダンス)



老人会健康講座

老人会健康講座

地区の老人会に出向き、健康の事、認知症予防、生きがい作りについて、歌や棒体操、お手玉を使用し、いつまでも元気で活発的な在宅生活をしていただけるよう講座を開いています。

PPK (びんびんキラリ) 体操とは

65歳以上の地域の方を対象に、自治会館を活用して、原則週1回、セラバンドとお手玉を使い、筋力アップや認知症予防の体操を共に行っています。6ヵ月ごとに体力測定を行い、自分の筋力の状態を確認できます。

地域のぎずな作りのお手伝いをしています。



PPK体操



認知症サポーター養成講座小中学生

小中学校に出向き、認知症について正しく理解して偏見を持たないということが一番大切な教えになっており、講座では、アニメちびまる子ちゃんのおじいちゃん『友蔵じいさん』がもし、道に迷ってしまったら、と題して劇を行ったり、普通の物忘れや認知症の物忘れが違うことや、自分の身近な家族に対してどう接していったら良いかを、小学生向け、中学生向けに講座を開いています。



小・中学校
認知症サポーター養成講座



いきいきサロン

高齢者セミナー

中萩公民館主催、高齢者セミナーにて健康講座、認知症予防について講話。

いきいきサロン

看護師と共に血圧測定を行い、福祉相談に乗っています。



高齢者セミナー



地域ケアネットワーク

大生院校区地域食堂
『渦井せせらぎ食堂』

地域ケアネットワーク推進協議会

校区ごとに、支部社協、民生児童委員、見守り推進員、自治会役員、老人会、婦人会等を構成員とし、年間3～4回程度開催、地域のニーズ発見、地域包括支援センターへの相談のつなぎ等、地域で支え合う関係づくりの推進に取り組んでいます。

大生院校区地域食堂『渦井せせらぎ食堂』

平成30年6月9日（土）に『渦井せせらぎ食堂』がオープンしました。独居の高齢者と小学生が、一緒にご飯を食べ、交流を深める地域食堂です。独居高齢者の皆さんは、大勢の人とお話をしながら楽しい食事ができ、小学生も大勢の中で、普段、高齢者と接することが少ない中で、友人と共に食事が賑やかにできる喜びがあり、大盛況です。三恵も、高齢者の方々と話をしながら交流を深め、福祉でお困りの際に寄り添えるよう参加しています。

地域の有志3グループ、中学生1グループによって食堂の調理を行っています。また、参加を希望される方がいらっしゃいましたら、民生児童委員さんによる送迎も実施していますので、是非ご参加ください。

中萩校区、大生院校区社協だより原稿投稿

中萩校区、大生院校区とも社協だよりに健康の話や、地域ケアネットの話、認知症予防の話等、地域の皆さんに役立つ話題を掲載しています。ぜひ、ご覧ください。



中萩校区社協だより編集委員会

ユマニチュード認知症介護技法の取り組み『福祉館恵海』



ユマニチュードはフランスのイヴ・ジネスト氏が創始者の新しい認知症ケアの技法です。そのユマニチュードを本田美和子医師が日本に広めていきました。

本田美和子医師のユマニチュード技法の講演が新居浜市であり、参加した職員が感動し恵海でも取り入れる事が出来ればと思い東京で行われたユマニチュード入門研修に8名参加したのが、今から2年前になります。

当時激しく入浴拒否をされる利用者様がおられました。私達職員は何とか入浴してもらいたい。そんな強い思いがありましたが、いつも失敗していました。

そして、次第に入浴拒否はいつもの事、又は仕方ないと暗い雰囲気が出てきました。

「これではいけない」そう思い恵海では、ユマニチュードについての勉強会を行いました。ユマニチュードでは、人とは何かをまず考えます。そして、私達は入浴して欲しいと気持ちはあるが、それを上手に相手に伝えられていないのだと気づき改善していきました。

全体会やユニット会など色々な会で全職員と話し合い勉強することで、入浴拒否から入浴出来て「ありがとう」と声をかけていただいた時は、驚きと感動で職員みんなが明るくなりました。

一つの成功事例ですが、ユマニチュードに出会うことで恵海では、その人を見て考え優しく伝える事の大切さと伝えるためにたくさんの技術が必要なのだ学びました。

今後も恵海では、「その人らしさ」を職員一同考えユマニチュードに取り組んでいきたいと思っています。